



舞鶴小だより

平成31年2月18日号 文責 学校長 相河竜治

今年度最後の地域連携あいさつ運動を行いました！

～学校・家庭・地域で連携して地域で挨拶のできる子を～

2月5日(火)から8日(金)まで、朝の7時50分から8時10分まで、西門を入った児童玄関前で学校と保護者、地域の皆様が連携してあいさつ運動を進める「地域連携あいさつ運動」を行いました。3地区の連合自治会長さんや3地区の育成会と子どもクラブ、穴切と相生の安全見守り隊、なでしこガーディアンの方々、浅川さん、PTA本会役員の皆様や保護者の方々などにご参加いただきました。それに児童会本部役員と教職員が6名も参加しました。4日間の参加者合計人数は、なんと延べ135名でした。大勢の皆さんにあいさつをしていただき、大きな声で明るく元気にあいさつできる子どもが増え、「あいさつ運動」として大きな成果がありました。こうした取り組みの中で、きっと子どもたちは、学校内だけでなく学校外でもより積極的にあいさつできるようになったことと思いますし、何よりも地域や保護者の方々が協力して本校のあいさつ運動を推進してくださったことに大きな意味と意義を感じています。今回のあいさつ運動にご参加いただいた皆様に、心からの感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



6日に参加していただいた方の集合写真

穴切神社 節分地域交流をしました！

2月4日(月)のお昼の時間に穴切神社節分地域交流訪問をしていただきました。節分の2月3日が日曜日のため、今年も例年実施していただいている穴切地区消防団を中心とした方々が日曜日に節分のイベントを実施してしまうため、岩下前PTA会長と新井元PTA会長を中心に有志の歴代のPTA会長と地域の方々にご協力いただく中で、例年通り実施することができました。

オニが学級を訪問して豆まきをし、子ども達は怖いけれど楽しい時間を過ごすことができました。



6年生が 雅楽鑑賞をしました！

1月16日(水)の5校時に、プレイルームで、6年生の子どもたちが穴切大神社の秋山宮司さんとその関係者の方々に雅楽を演奏していただき、その鑑賞会をした後で、雅楽の楽器の体験もさせていただきました。6年生の子どもたちは、雅楽の演奏を熱心に聴くとともに、雅楽楽器の体験では、積極的に挑戦していました。

子どもたちにとって、日本の伝統的な文化を体験する大変貴重な経験となりました。私も穴切大神社の行事で、神社で演奏するところを是非、拝見させていただきたいと思いました。



小中連携の取り組み！

～ 西中学校生徒 小学校訪問 ～

7月23日(水)の6校時、プレイルームで、西中生7年生で本校の卒業生5名と貢川小の卒業生2名を迎えて、小中連携の取組として「西中学校生徒 小学校訪問」を行いました。これは、西中生より、中学校の良いところ、楽しいところを伝えること、中学校の学校紹介を通して、中学校生活や学習を知ってもらうこと、中学生の成長した姿を見て、中学生になるための心の準備をすることを目的に行いました。



プレゼンテーションによる学校生活紹介

6年生も常に意欲的に参加して良かったです。そして、なんといっても西中生が、それぞれの場面でとても落ち着いて対応していて、大人っぽくなり、特に小学校の時のことを知っている本校卒業生に対しては「わずか9ヶ月あまりでこんなに成長するんだ!」と思い、頼もしく思うとともに、中学校1年生の成長の早さを改めて感じました。



グループ毎に6年生の質問に答える様子に心から感謝を申し上げます。そして、本日来校してもらった西中7年生のますますの活躍を期待しています。

本校6年生のためにご協力いただいた西中学校の校長先生・教務主任の先生を始め、先生方を始め、先生方

予告なしの避難訓練をしました!

7月30日(水)の業間休みに、子どもたちに避難訓練があるという予告をせずに、休み時間の避難訓練を実施しました。この訓練の目的は、担任の先生が近くにいなくても自分で判断して自分の身を守る力と揺れが収まって安全に校庭へ避難する力を育成することです。子どもたちはそれぞれの場所で、的確に行動することができました。これからも様々な機会を通して、自分で主体的に判断し、自分の命は自分で守れる子どもたちを育てていきます。



なでしこ賞の授賞式がありました!

2月6日(水)の午後4時より、甲府市教育研修所で「なでしこ賞」の授賞式が行われました。これは、甲府市の小中学生の中で、普段から善い行いや思い遣りのある行動をしている子どもたちを表彰し、他の子のお手本となり、それを広めていくためのものです。本校でも、陰ひなたなく善行を積み重ねた児童が、見事受賞しました。拍手を贈ります。

